



2024年11月8日

各位

会社名 株式会社コーチ・エィ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 義幸
(コード番号:9339 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 専務執行役員 CFO 額 順史
(TEL. 03-3237-8050)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月8日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、以下のとおり2024年2月9日に開示した2024年12月期(2024年1月1日～2024年12月31日)の通期連結業績予想を、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。なお、今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はありません。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2024年1月1日～2024年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,960	百万円 400	百万円 370	百万円 230	円 銭 98.53
今回修正予想(B)	3,650	150	165	80	34.27
増減額(B-A)	△310	△250	△205	△150	—
増減率(%)	△7.8	△62.5	△55.4	△65.2	—
(参考)前期連結実績 (2023年12月期)	3,648	290	298	75	32.87

2. 修正の理由

当期は一部の既存顧客において、「組織変革」をテーマとした数年間にわたる大規模プロジェクトが一定の成果をみせ、当該企業におけるその後の取り組みニーズが、「個人育成」や「テーマ別研修」へシフトしました。これを背景に、当社がエグゼクティブ層向けに提供するコーチングサービスへの需要が落ち着き、ミドルマネジメント層向けのサービスへ移行する傾向がみられました。その結果、長期間にわたって大規模プロジェクトを進めてきた一部の既存顧客における1社当たりの受注規模が従来と比較して縮小し、期初計画していた受注高を下回る進捗となりました。また、既存顧客に対し、さらなる効果向上を目指した営業提案に注力したため、新規顧客の開拓に遅れが生じました。

この結果、期初に計画していた2024年12月期の受注高4,170百万円を3,600百万円へ修正し、売上高は期初通期予想3,960百万円から3,650百万円(前年同期比0.0%増加)に修正することといたしました。

一方で、2024年12月期の事業テーマとして掲げている、「マーケティング活動の強化による顧客基盤の拡大」「AIコーチングの導入によるシステミック・コーチング™の拡大」「コーチ人材の採用とコーチ品質の向上」への投資は、当社グループの将来成長のためには不可欠であると考え、計画通り実施しております。

これにより、当期の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても、期初通期予想を下回る見込みとなったため、上記のとおり修正することといたしました。

今後は、修正後の業績予想数値の達成に向け既存事業における営業活動を強化するとともに、多様な顧客ニーズに幅広く応える新サービスの開発を進めるほか、新規顧客開拓に注力するための体制構築も進めてまいります。

3. 配当予想について

今回の業績予想修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上